

「健康食品」に関する リスクコミュニケーション

2014.02.27

全大阪消費者団体連絡会

事務局長 飯田秀男

1

「健康食品」って何？

1. 不健康な人が食べるもの？
 2. 健康度をアップさせるときに食べるもの？
 3. 効能・効果を期待して食べるもの？
 4. 食品だから安全性のチェック済み？
- ①病気なら薬服用、バランスの取れた食事摂取を
 - ②健康の源はバランスの取れた食事、適度な運動・睡眠
 - ③病気を治すのは薬、食べ過ぎ・運動不足の解決は生活の見直しから
 - ④品質一定とは限らない、健康被害事例も

2

「健康食品」との付き合い方

1. 食事の代替品ではない
2. 薬の効能・効果はない
3. 複数の製品、薬との飲み合わせ障害あり
4. 多量摂取が効果増大にはならない
5. 食生活上の補助食品

3

事業者の方に守ってほしいこと

1. 安全性のチェック・保証は最低限の責任
2. 広告・表示効果の科学的根拠を明確に
3. 健康被害実態の情報収集、認識を
4. 虚偽・誇大表示の排除、消費者誤認誘導の禁止を

4

「健康食品」の表示の見方

1. 「効く」「治る」は論外
2. 「これだけ、今だけ」はあやしい
3. 効果・効能を思い込まない

5

「健康食品」の表示のあり方

1. 消費者の誤認を誘導する販売、表示、広告の禁止
2. 表示制度の消費者・事業者双方向の理解を

6